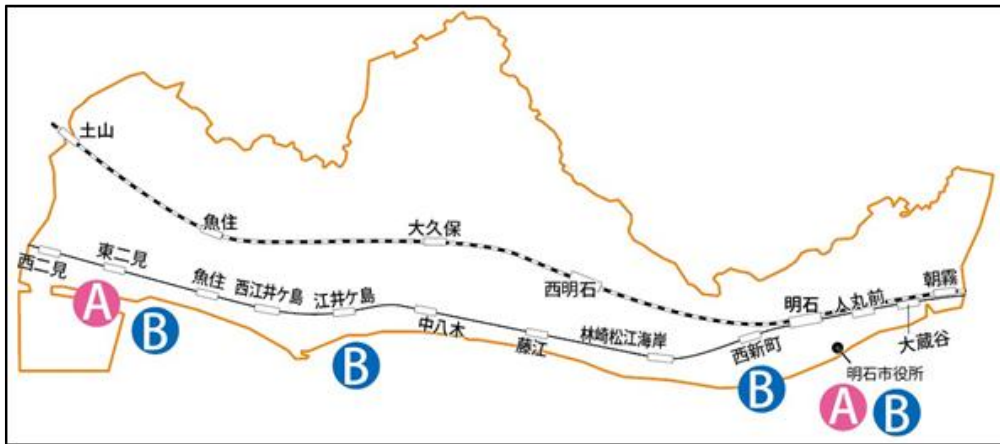


## 明石市花火大会実施に係る調査結果について

令和5年12月議会の請願採択を受けて、現在の市内地域状況や花火技術の進歩等を踏まえ、来場者の安全を確保できる花火大会を実施するために求められる警備や運営体制、会場周辺の地元住民等への影響などを調査しましたので調査結果を報告いたします。

### 1 調査概要

#### (1) 調査エリア



A：従来型花火大会【1ヶ所開催】

(市役所周辺、二見人工島)

B：会場分散型花火大会【4ヶ所同時開催】

(市役所周辺・林崎漁港周辺・江井島港周辺・二見港周辺)

#### 【前提条件】

	A：従来型花火大会【1ヶ所開催】		B：会場分散型花火大会【4ヶ所同時開催】			
エリア	市役所周辺	二見人工島	市役所 周辺	林崎漁港 周辺	江井島港 周辺	二見港 周辺
時期	7～11月	7～11月	7～11月			
打上時間	1時間 (18:30-19:30)	1時間 (18:30-19:30)	30分 (19:00-19:30)			
発数	3,000発	3,000発	4ヶ所で合計3,000発			
想定来場者数	約12万人	約12万人	4ヶ所で約10～12万人			
併設イベント	ブース ステージ (10:00-17:00)	なし	ブース ステージ (10:00-17:00)	なし		
備考	-	-	4ヶ所同時打上げ			

※安全面については、関係機関（警察、海上保安庁等）との協議は未実施のため、安全対策や交通規制範囲は拡大する可能性があり、それに伴い経費の拡大も予想されます。

※経費面については、事前準備及び当日の市職員人件費等を含んでおりません。

## (2) 調査項目

会場配置案、打ち上げ場所・保安距離エリア、花火観覧可能エリア、花火観覧可能人数、入退場導線、交通規制エリア・時間帯、地元対策必要エリア、地元対策を求められる内容及び対策、当日警備人数・運営人数、経費見積もり、課題（安全面など）

## (3) 調査結果

別添資料「明石市花火大会実施にかかる調査業務報告書」参照

## 2 各エリアの課題等

### A：従来型花火大会【1ヶ所開催】

#### (市役所周辺)

1. 安全面	○ <u>想定来場者数（約12万人）に対して、観覧可能人数（約7.8万人）が不足しており、4万人強の来場者を収容できない。</u> ○観覧可能エリア外の来場者対策が求められる。 ○花火終了後に、約8万人が退場する安全対策が必要（エリア毎の段階的な退場や周辺道路の乱横断対策など） ○明石海峡大橋が眺望できる絶好のロケーションのため、プレジャーボートなどの参集も予想され、海上交通の安全確保対応が求められる。
2. 地元住民への影響	○長時間かつ広範囲の交通規制により、周辺住民の日常生活（車両の出入等）への支障や商業施設の営業への影響が予想される。 ○多くの来場者に伴い発生するごみ問題（ポイ捨てなど） ○花火の爆発音や来場者、店舗などから発生する騒音
3. 経費面	合計：100,823千円 【内訳】花火大会開催経費（84,183千円） ブース、ステージイベント開催経費（16,640千円）

#### (二見人工島)

1. 安全面	○ <u>花火観覧後、一斉に退場する来場者をメインの公共交通機関である「東二見駅」「西二見駅」が、安全に輸送できる方策を検討する必要がある。（現状の輸送では対応が難しい）</u> ○ <u>生活エリアと打上場所が近いことから、風の強さや向きによっては民家へ花火の燃えカスが飛散することも十分に考えられるため、中止のリスクが高い。</u>
2. 地元住民への影響	○二見ポートパークの一部船舶が保安エリア内に入るため、所有者に対して船舶の移動などの協議を行う必要がある。 ○長時間の交通規制により、周辺住民の日常生活（車両の出入り）への支障や商業施設の営業への影響が予想される。 ○立地上、車両での来場も予想されることから広域的に違法駐車対策が必要となる。 ○多くの来場者に伴い発生するごみ問題（ポイ捨てなど） ○花火の爆発音や来場者から発生する騒音問題
3. 経費面	花火大会開催経費（54,377千円）

**B：会場分散型花火大会【4ヶ所同時開催】**  
 (市役所周辺・林崎漁港周辺・江井島港周辺・二見港周辺)

<p>1. 安全面</p>	<p><b>【市役所周辺】</b>                  ※従来型花火大会（1ヶ所開催）と同様</p> <p><b>【林崎漁港周辺】</b>                  ○望海浜公園南の海岸会場の出入り口が1ヶ所のみであり、一斉退場時に混乱が生じるため、退場対策を検討する必要がある。                  ○対岸となる明石港ベランダの海上転落防止策が必要である。</p> <p><b>【江井島港周辺】</b>                  ○会場の出入り口が少なく、一斉退場時に混乱が生じるため、退場対策を検討する必要がある。                  ○海岸北側歩道や車道から見下ろすように観覧でき、観覧者の滞留が懸念されるため、観覧防止策の検討が必要である。                  ○海岸内の突堤部分への立ち入り禁止を行うなど海上転落防止策が必要である。</p> <p><b>【二見港周辺】</b>                  ○会場の出入り口が狭く、一斉退場時に混乱が生じるため、退場対策を検討する必要がある。                  ○船舶用の海上給油所が付近にあるため、改めて法令や安全に配慮した対応が必要となる。                  ○東二見橋上からの観覧（歩行者、駐車）防止策の検討が必要</p>
<p>2. 地元住民への影響</p>	<p><b>【共通】</b>                  ○多くの来場者に伴い発生するごみ問題（ポイ捨てなど）                  ○花火の爆発音や来場者から発生する騒音問題</p> <p><b>【市役所周辺・江井島港周辺・二見港周辺】</b>                  ○長時間かつ広範囲の交通規制により、周辺住民の日常生活（車両の出入等）への支障や商業施設の営業への影響が予想される。</p> <p><b>【林崎漁港周辺・江井島港周辺・二見港周辺】</b>                  ○会場と隣接する漁港敷地内へ観覧者が進入する可能性があり、船具や漁具等を破損されないよう、進入防止策が必要である。                  ○花火の燃えカスなどの海上浮遊ごみ及びプレジャーボートによるのり網漁への影響                  ○住宅付近の違法駐車、駐輪問題</p>
<p>3. 経費面</p>	<p>合計：127,644千円  <b>【内訳】</b> 花火大会開催経費（111,004千円）                  ブース、ステージイベント開催経費（16,640千円）</p>